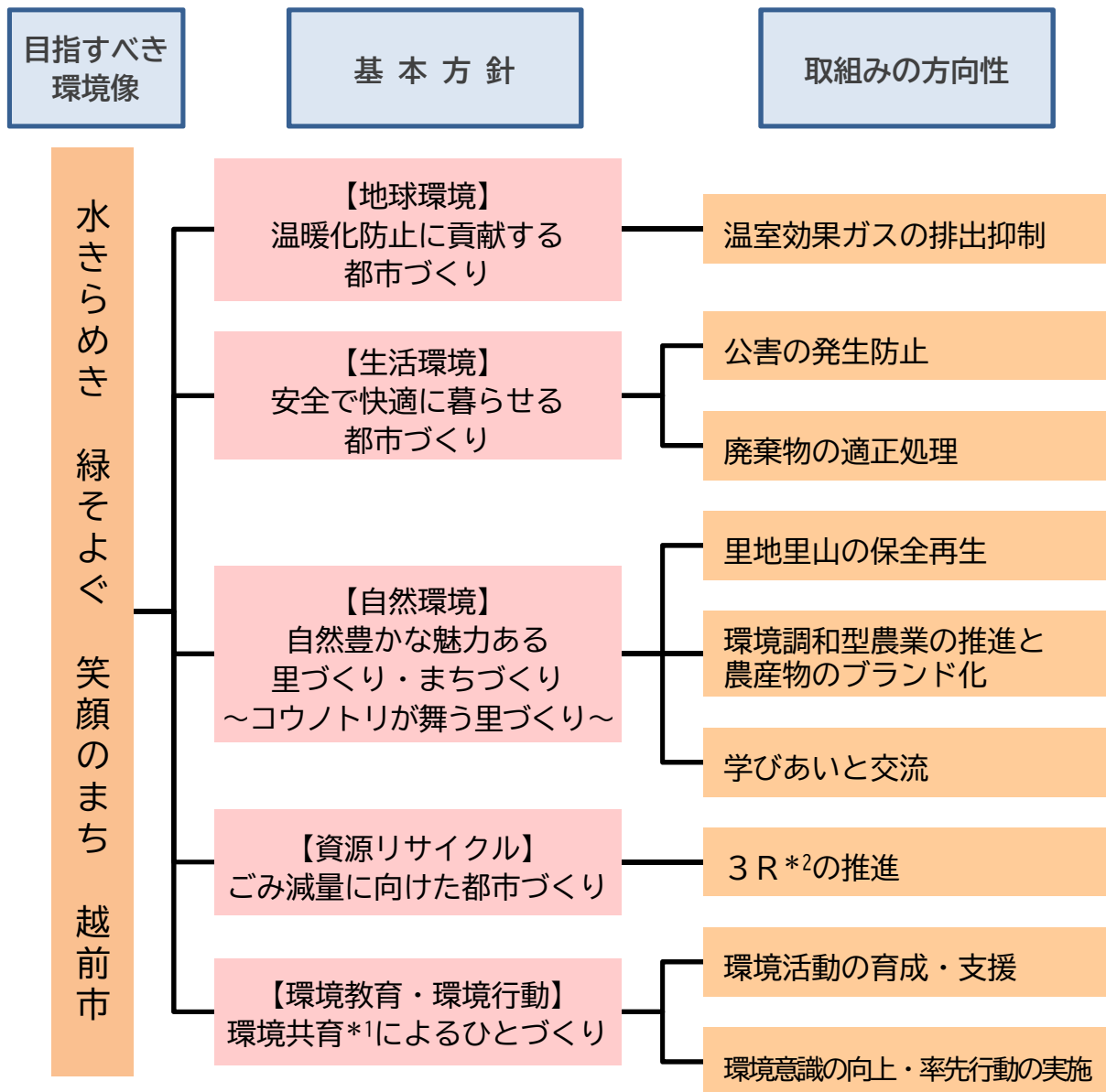


# 第1章 越前市環境基本計画の推進

## 1 計画の体系

越前市の目指すべき環境像を実現するための計画の柱となる5つの基本方針と、それぞれの分野における取組の枠組みを示します。



\*1:「共育」とは様々な主体が対等な立場で学びあい、共に育みあうことを意味します。

\*2:「3R」とは廃棄物処理やリサイクルを推進する上での優先順位のこと。

①リデュース（排出抑制）②リユース（再使用）③リサイクル（再生利用）の頭文字

図 1-1 越前市環境基本計画の体系図

## 2 環境基本計画の進捗管理

越前市環境基本計画では、平成 29 年度から令和 3 年度（平成 33 年度）の 5 年間にわたり具体的な指標を定めており、最終年度である令和 3 年度（平成 33 年度）を目標年とし、目標値を定めています。

令和 3 年度の達成状況を次表に示します。

### << 令和 3 年度具体的な指標の達成状況 >>

#### (1) 温暖化防止に貢献する都市づくり

表 1-2-1 温室効果ガスの抑制



No.	指標名	単位	目標値 (目標年)	R3 実績	説明
1	市施設におけるエネルギー消費原単位削減率（学校・公民館等を除く）	%	94 (R3)	95.2	2015(H27)年度を基準として毎年 1% の削減を目指します。
2	太陽光発電設備導入件数（累計）	件数	1,460 (R3)	1,434	市内で一定の普及を目指します。
3	電気自動車補助件数（累計）	台	110 (R3)	109	市内で一定の普及を目指します。

#### (2) 安全で快適に暮らせる都市づくり

表 1-2-2 公害の発生防止



No.	指標名	単位	目標値 (目標年)	R3 実績	説明
4	汚水処理人口普及率	%	96.0 (R5)	94.7	2023(R5)年度の目標値 96% を目指します。
5	市内主要河川水質調査の環境基準値達成率	生活環境項目 健康項目 %	100 100 (R3)	93.7 100	各調査地点において、環境基準の達成を目指します。
6	汚染（有機溶剤）区域内地下水質の環境基準達成率	%	100 (R3)	90.0	全ての定期モニタリング井戸において、環境基準の達成を目指します。

### (3) 自然豊かな魅力ある里づくり・まちづくり



表 1-2-3 里地里山の保全再生

No.	指標名	単位	目標値 (目標年)	R3 実績	説明
7	森林の年間整備面積	ha/年	60.0	69.5	年間 60ha 以上の整備面積を目指します。
8	里山の森林づくりボランティア参加人数	人/年	375	253	H27 の 341 人から 10%増を目指します。
9	水田魚道の施設数	箇所	32 (R6)	22	「越前市食と農の創造ビジョン」に沿って取り組みます。
10	休耕田ビオトープの面積	ha	13.0 (R6)	10.1	「越前市食と農の創造ビジョン」に沿って取り組みます。



表 1-2-4 環境調和型農業の推進と農産物のブランド化

No.	指標名	単位	目標値 (目標年)	R3 実績	説明
11	コウノトリ呼び戻す農法米を含む有機 JAS・県認証区分①の栽培面積	ha	80 (R6)	75	「越前市食と農の創造ビジョン」に沿って取り組みます。
12	有機栽培農作物（米、大麦、大豆）作付面積	ha	103 (R6)	98	「越前市食と農の創造ビジョン」に沿って取り組みます。
13	有機 JAS・県認証区分①～③に取り組む農業者数	人	150 (R6)	155	「越前市食と農の創造ビジョン」に沿って取り組みます。

### (4) ごみ減量化に向けた都市づくり



表 1-2-5 3R の推進

No.	指標名	単位	目標値 (目標年)	R3 実績	説明
14	家庭系ごみ排出量 (市民 1 人 1 日当たりのごみ排出量)	g/人・日	562 (R8)	584	「一般廃棄物処理基本計画」に基づき設定します。
15	家庭系ごみ排出量 (県下 9 市の家庭系ごみ排出量の順位)	順位	1 (R3)	1 (R2)	県下 9 市で家庭系ごみの最少排出量を目指します。

16	ごみのリサイクル率	%	22.9 (R8)	20.8	基準年の成果を維持します。
17	古紙の集団回収実施団体数	団体	163 (R3)	136	現状維持を目指します。
18	下水汚泥の資源化率	%	100 (R3)	100	第1次計画の目標値を採用し、継続して取り組みます。

## (5) 環境共育によるひとづくり

表 1-2-6 環境活動の育成・支援



No.	指標名	単位	目標値 (目標年)	R3 実績	説明
19	公民館、地区が開催する環境学習会	回/年	255 (R3)	132	各地区平均 15 回以上開催します (15 回×17 地区)。
20	同 参加者数	人/年	7,650 (R3)	2,246	環境学習会 1 回当たりの参加者を 30 人程度とします (30 人×255 回)。
21	ごみ減量化リサイクル推進員町内普及率	%	100 (R3)	96.5	全町内での活動を目指します。
22	ごみ減量化リサイクル推進員 (各年度認定者の累計)	人	2,300 (R3)	2,431	年間 100 人の認定を目指します。
23	環境教育提供総時間数 (小学生)	時間	27.2 (R3)	27.2	基準年の成果を維持します。
24	環境教育提供総時間数 (中学生)	時間	20.9 (R3)	20.9	基準年の成果を維持します。
25	環境学習 (幼稚園・保育園・認定こども園)	%	100 (R3)	100	全園での開催を目指します。
26	エコビレッジ交流センターを活用した 環境学習会参加人数	人/年	3,500 (R3)	2,791	環境学習会参加者を毎月 300 人程度とします。(約 300 人/月×12 ヶ月)